

## Sustainable Tourism and DMC



世界に開かれた持続可能な観光地を目指して

～成功の秘訣は官民共創～

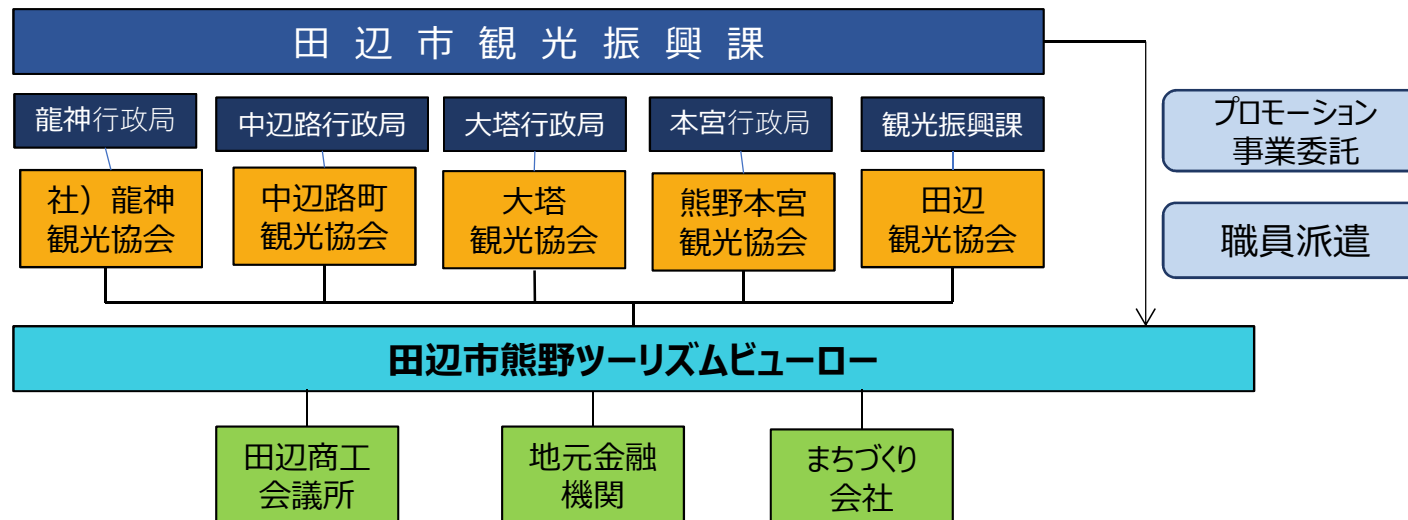


(一社) 田辺市熊野ツーリズムビューロー



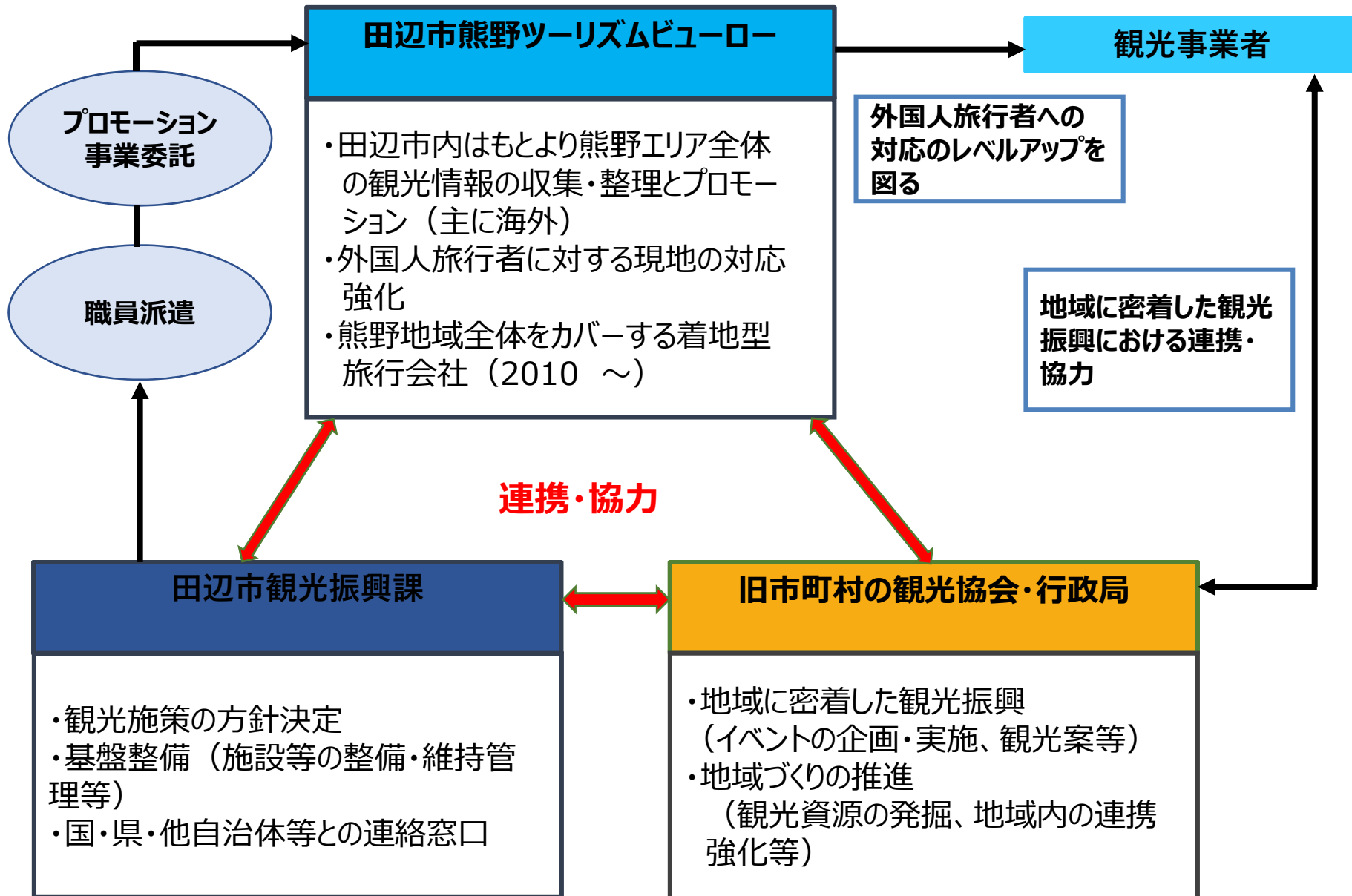
# 田辺市熊野ツーリズムビューローの経緯

- 2004.07.07 世界遺産登録「紀伊山地の霊場と参詣道」
- 2005.05.01 市町村合併により、**新田辺市誕生**
- 2006.04.01 **田辺市熊野ツーリズムビューロー設立**
- 2010.05.18 法人格（一般社団法人）取得
- 2010.07.26 旅行業法に基づく**第2種旅行業取得**（和歌山県知事登録 旅行業第2-283）  
11.10 FIT に対応した**インターネットによる旅行予約システム**開始（DMC）
- 2017.08.09 熊野トラベル店舗運営開始（トラベルカウンター開設）
- 2017.12.22 地域未来牽引企業に認定
- 2018.10.01 観光庁長官表彰
- 2020.01.24 ふるさとづくり大賞 優秀賞受賞





# 役割分担





## ターゲットの絞り込み

目的意識を持って旅をする  
人たちに「熊野」に来てもらいたい

**メインターゲット**は欧米豪のFIT



外国人を呼び込むには外国人の感性が必要



**外国人の視点**による  
受け入れ地の整備

国際観光推進員

Brad Towle ブラッド トウル

International Tourism

Promotion and Development Director



## 地域DMOとしての3つの業務

情報発信  
PROMOTION

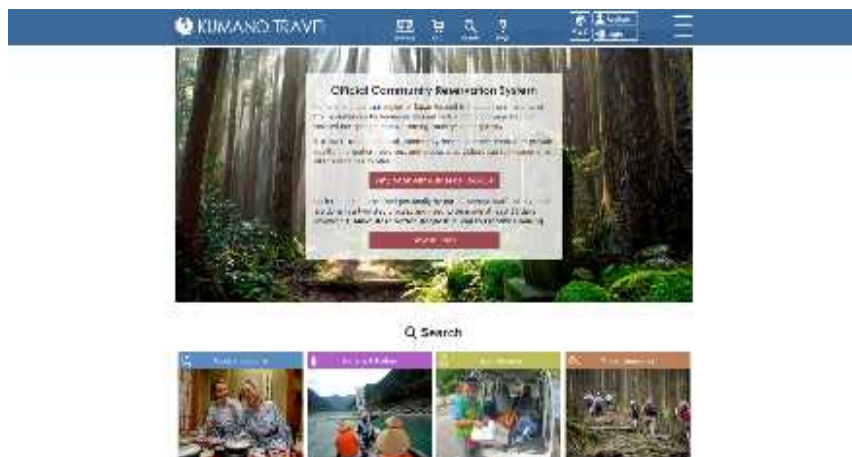
着地型旅行会社  
DESTINATION MANAGEMENT COMPANY

受入れ態勢の整備  
(看板整備・ワークショップ・ガイドなど)  
TOURISM DEVELOPMENT



## 熊野トラベルの開業

### WEBサイト “KUMANO TRAVEL” (2010)



#### 展開 サービス

- ・宿泊施設予約（事前WEB決済）
- ・ツアー・アクティビティの予約
- ・お弁当・荷物搬送の予約
- ・旅行プランのアドバイス

### 実店舗「熊野トラベル」開設 (2017)



#### 展開 サービス

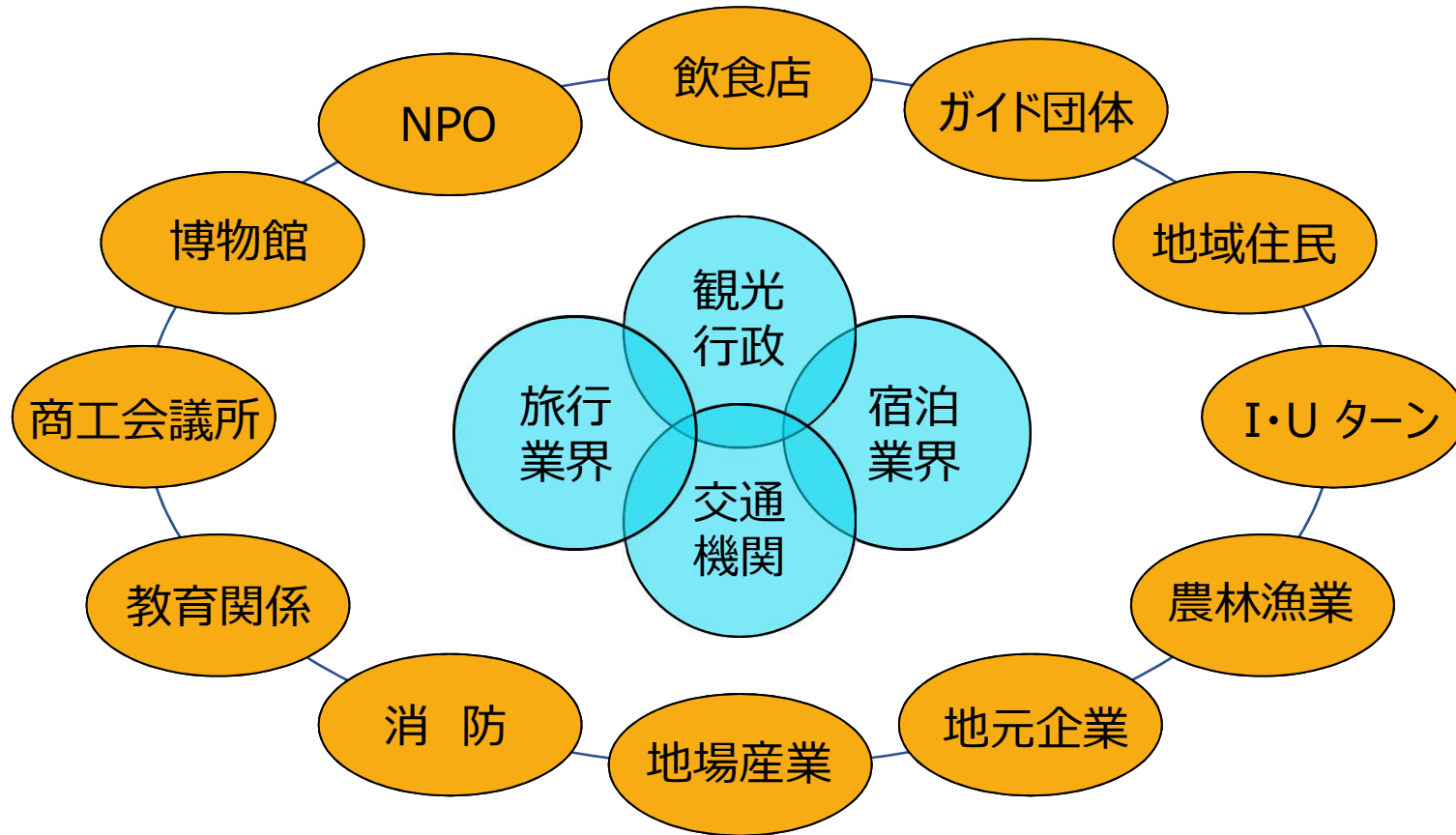
- ・当日予約が可能
- ・旅のスケジュールのアドバイス
- ・荷物搬送・一時預かり
- ・トレッキングツールの販売

1. 熊野古道を歩く旅のワンストップ窓口
2. ノープランで観光する外国人個人観光客への対応





# 「まちじゅう観光！」= 地域全体に広がる観光



● は、従来の狭義的な観光協会等の組織構成



## 田辺市熊野TBの実情から見る「地域DMO」の今後の課題について

- ・多様な財源の集め方（業務委託・地方税・寄付金など）  
※DMCの売上げ頼りでは厳しい
- ・多様な働き方による人材募集（時短・リモートワークなど）  
※人数が増えると労務管理のプロが必要
- ・国及び県など上位組織における横の連携強化  
※関係省庁の連携による総合的な振興策の検討

⇒働く人にとって将来性のある職場かどうか !?

### 組織の持続可能性をどう担保するか？

最後に・・・地域DMOのミッションである「住んでよし 訪れてよし」の観光地域づくりは、まずは地域住民自らの地域への誇りと愛着を醸成し、そのうえで観光客にとっても魅力的な地域を目指した観光振興をすることだと思っています。